

平成23年度 分野チェックリスト

分野名	安全・安心分野		分野番号	1
分野担当部	都市整備部	関連部	政策経営部	

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化							
番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	22年度末	年度末
1	犯罪発生率	件／万人	135	130	119	毎年減	
2	駅前放置自転車の台数	台	1,884	1,754	1,608	1,500	
3	狭あい道路を整備した率	%	22.4	23.4	24.4	25.0	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	%	69.1	69.1	70.4	70.0	
5	交通事故死傷者件数	件／万人	54	44	44	51	

※指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)	
1	区内における刑法犯の認知件数は、平成18年の空き巣の多発により一時的に増加しましたが、地域住民による防犯自主活動や関係機関の様々な対策や取り組みにより空き巣被害に歯止めをかけ、平成22年中の刑法犯の認知件数は6,277件(前年比△572件、△8.4%)まで減少し、平成18年比で△2,609件、△29.4%となっています。
2	駅前放置自転車の台数は、平成12年度から着実に減少しています。平成22年度は、前年度の1,754台から1,608台へ減少しました。減少の理由としては、①民営を含む自転車駐車が整備されてきたこと、②継続的な撤去活動、③各地域で活動する自転車放置防止協力員による「放置防止キャンペーン」などの啓発活動の効果といえます。
3	平成22年度も、道路拡幅整備距離6,291m、整備率24.4%と狭あい道路の拡幅整備事業を着実に進めました。事前協議件数が771件(前年度比15件増)と前年度から増加しました。
4	平成16年10月の中越地震や平成17年9月の集中豪雨被害で住民の不安が高まったことにより、平成17年度は最低率でしたが、その後好転を続けました。平成22年度は前年度から微増となる70.4%でしたが目標値をわずかに上回っており、既存建築物の耐震改修促進支援事業の充実や、17年度から継続実施している都市型水害対策など、防災まちづくりの事業に着実に取り組んだことが評価されたと思われます。
5	杉並区内の交通事故発生件数は長期漸減傾向にあり、平成22年度に「人口1万人あたりの交通事故死傷者数51人以下」とする目標を達成しました。しかし、平成22年は前年比で事故発生件数、死傷者数ともに横ばいとなりました。近年の特徴として自転車と高齢者が関与する事故の比率が高まってきています。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	犯罪発生率	○人口1万人当りの犯罪認知件数 平成18年 平成19年 平成20年 東京都区部 208.8 193.3 175.6 横浜市 129.8 120.3 122.8 川崎市 141.7 130.4 126.9 千葉市 234.4 214.1 195.9 (「特別区の統計－生活指標についての大都市比較－」より)
	人口1万人あたりの件数 ＝区内で発生した刑法犯認知件数÷各年1月1日の人口(住民基本台帳)×10,000 (「警視庁の統計」から)	
2	駅前放置自転車の台数	○100台以上の放置自転車がある駅数と、その放置自転車台数 平成20年10月 平成21年10月 平成22年10月 世田谷区 10駅 2,272台 7駅 1,329台 8駅 1,526台 中野区 4駅 984台 2駅 705台 2駅 322台 杉並区 7駅 1,207台 6駅 1,163台 4駅 907台 豊島区 7駅 4,099台 5駅 1,533台 5駅 1,253台 板橋区 16駅 4,911台 16駅 4,063台 14駅 3,173台 (東京都青少年・治安対策本部調査「駅前放置自転車の現況と対策」より)
	区内の駅周辺に放置される1日平均の放置自転車の台数 (「杉並区統計書」から)	
3	狭あい道路を整備した率	○平成22年度狭あい道路の整備完了率 豊島区 28.8% 中野区 23.4%
	整備延長距離÷建築基準法42条2項道路総延長距離×2(両側)	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	○「災害時の安全性」に満足している区民の割合 中野区 51.6% 練馬区 58.8% (平成22年度に行われた各区の区民意向調査(世論調査)より) ※中野区は平成22年度未実施のため平成21年度の数値
	「杉並区区民意向調査」から	
5	交通事故死傷者件数	○人口1万人当りの交通事故発生件数(人身事故) 平成18年 平成19年 平成20年 東京都区部 57.6 52.6 47.0 横浜市 57.1 52.5 45.3 川崎市 46.6 42.3 37.0 千葉市 58.7 54.7 46.1 (「特別区の統計－生活指標についての大都市比較－」より)
	人口1万人あたりの件数 ＝区内で発生した交通事故による死傷者÷各年1月1日の人口(住民基本台帳)×10,000 (「東京の交通事故」、「東京都の人口(推計)」より)	
特記事項		